

第 71 回愛鳥週間

平成 29 年度 野生生物保護功労者表彰

受 賞 者 一 覧

1. 公益財団法人日本鳥類保護連盟 総裁賞

都道府県名	氏 名	功績概要
静岡県	すが つね お 菅 常雄	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日本野鳥の会及び静岡県野鳥愛護協会の東富士支部の代表として、近隣市町やロータリークラブなどの自然観察会の講師を積極的に務め、地域住民への自然保護思想の普及に努めている。また、静岡県の鳥サンコウチョウの生息調査、営巣状況調査などに取り組むとともに、巣の破壊の事前防止、修繕により、毎年多くの野鳥の巣立ちを援助しているほか、傷病鳥類の保護・治療を行い、その復帰に尽力している。 2. 自然公園指導員として富士箱根伊豆国立公園において定期的にパトロールを行い、野鳥密猟の防止に効果を挙げるとともに、富士山に進入する四駆車、モトクロス車に対する警告活動に積極的に従事し、野鳥の繁殖、植生の保護等、富士山の自然保護に長年尽くしている。 3. 近隣の小学校の野鳥愛護活動の指導者として、鳥の生態の観察、給水施設の整備、巣箱作り、生徒を連れての実地観察等を指導し、将来の愛鳥活動を担う人材の育成に努めている。また、子どもたちを対象とした自然塾(東富士キッズ隊)の代表として、鳥の生態の観察会、巣箱作りなどを通じた子どもたちへの環境教育を行い、子どもたちとともに清掃活動やごみの持ち帰り運動などを実施している。 4. 「NPO 法人富士山の森を守るホシガラスの会」の設立に関与し、森林管理署や学識者とともに富士山の森林再生活動に積極的に参画している。また、平成8年に富士山の自然を科学的、総合的に調査・研究し解明することを目的に設置された富士山自然誌研究会において、幹事として、自然誌セミナーや野外観察会、研究会などに取り組むなど、多方面にわたり長年活躍をしている。

2. 環境大臣賞 (6 件)

都道府県名	氏 名	功績概要
福島県	ほんだ てるお 本田 昭夫	<ol style="list-style-type: none"> 1. 鳥獣保護管理員として、鳥獣の保護や自然環境の保全のため、担当区域の巡視を精力的に行い、狩猟者の指導や取締り等適正な管理に尽力している。 2. 野生鳥獣の生態や接し方等、幅広い経験と知識を持って、地域住民にわかりやすく説明を行い、鳥獣保護思想の普及啓発に取り組んでいる。 3. 県の依頼に基づき、キジ・ヤマドリ出合数調査を行うほか、巡視活動において鳥獣の生息数や環境の変化を観察し、担当区域内の野生動物生息状況の把握に努めている。
新潟県	つちや まさおき 土屋 正起	<ol style="list-style-type: none"> 1. 佐渡市の愛鳥モデル校で探鳥会等、指導を長年にわたって努め児童に対して知識の高揚と保護思想を伝えている。また、トキ保護カレンダー作成・配布し、保護の普及啓発をしている。 2. 平成 18 年に野生復帰したトキ生息地を保護するための保護区設定資料の作成に協力。他にも鳥類月例調査を実施するなど、佐渡の目録作成に大いに貢献している。 3. 放鳥トキのモニタリングをボランティアとして連日行い、広く資料を収集するなど、トキの保護に尽力している。
沖縄県	うえの かずまさ 上野 和昌	<ol style="list-style-type: none"> 1. 林業関係団体に勤務の時代から、林業と野生生物保護の両立に向けた活動を提案し、後にやんばる自然館を立ち上げ、森林の多面的利用の先駆者として活動された。また、観察会や講演会の講師として、沖縄の森林利用と野生生物保護のあり方について、県内各地で啓発活動を行っている。 2. 国指定屋我地鳥獣保護区の管理員として、保護区の維持管理やモニタリングに尽力されてきた。 3. 平成 18 年より環境省が実施する国指定屋我地鳥獣保護区アジサシ類飛来状況調査に管理員として関わり、アジサシ類の保全に貢献されている。
鹿児島県	たつごうちょうりつたつごう 龍郷町立龍郷 しょうがっこう 小学校	<ol style="list-style-type: none"> 1. アサギマダラの食草を保護するため、地域で連携して雑草除去や樹木伐採に取り組んだ結果、毎年多く飛来するようになった。 2. アサギマダラのマーキング活動を中心とした、他校との交流活動を行い、飛行ルートや距離等を理解している。 3. アサギマダラの保護活動により、生態や季節の変化を学び、また児童は蝶への思いを深めると共に、野生生物保護の大切さを認識する場となっている。

宮城県	こうえきざいだんほうじん 公益財団法人 みやぎけん いずぬま 宮城県伊豆沼・ うちぬまかんきょうほぜんざいだん 内沼環境保全財団	<ol style="list-style-type: none"> 1. 伊豆沼・内沼のラムサール湿地への登録当初より、県と連携して、沈水植物増殖・移植試験や水生生物適正管理等の自然再生事業に取り組んでいる。 2. オオクチバス等外来魚の効果的な駆除方法「伊豆沼方式」を確立し、全国から注目されている。 3. 伊豆沼・内沼サンクチュアリーセンターを運営し、自然の紹介や研究の展示を行うなど普及啓発に貢献している。また、外来種の駆除や水鳥の営巣・採食場所の水生植物の植栽活動等をボランティアとともにを行うことを推進している。
福岡県	ふくおかしどうぶつえん 福岡市動物園	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成8年よりツシマヤマネコの分散飼育に取り組み、平成12年飼育下での繁殖に成功し、これまで計31頭が誕生した。 2. 現在、飼育下繁殖に取り組む、全国の計9園の中でも、第1拠点として繁殖の重役を担い、他の飼育園の模範・励みとなっている。

3. 文部科学大臣賞（2件）

都道府県名	氏名	功績概要
岩手県	くずまきちょうりつこやせ 葛巻町立小屋瀬 ちゅうがっこう 中学校	<ol style="list-style-type: none"> 1. 全校生徒をサクラソウ・カワシンジュガイ・モリアオガエルの3グループに分け、それぞれ調査研究や清掃等保護活動を行う。例にモリアオガエル班は葦を伐採し水面を広げ、産卵場所となる木の植樹等を行っている。 2. 地元を対象に文化祭で調査結果を発表したり、近年では県主催の交流フォーラム等に参加し、研究成果を発表している。 3. 卒業生や近隣小学校とも一緒に保護活動を実施しており、調査・環境整備の際は大学の協力を得て取り組んでいる。
京都府	きょうとしりつごしよみなみ 京都市立御所南 しょうがっこう 小学校	<ol style="list-style-type: none"> 1. 総合的な学習の時間に、野鳥を中心とした生物多様性を目標にし、「私たちの鴨川」をテーマに掲げ、体験活動を行っている。 2. 4年生は鴨川の野生動物や観光等、あらゆる観点の課題から対策を考え、発表をする「鴨川子ども会議」があり、生き物が棲みよい鴨川を将来に引き継ぐために模索や提案を行っている。また、この活動が新聞で紹介されるなど啓発活動にも繋がっている。 3. 会議の議論から、野鳥を守るためにテグス拾いの実施等を決めている。

4. 林野庁長官感謝状（3件）

都道府県	受賞者	功績概要
和歌山県	<small>しもにし ちあき</small> 下西 千秋	<ol style="list-style-type: none"> 1. 鳥獣保護管理員として山林内の巡視に努め、鳥獣保護区の管理や野鳥違法捕獲、違法狩猟の取締り並びに、適正狩猟の普及等鳥獣の保護に貢献している。 2. 平成20年度・26年度には、鳥類が好む木を植樹し、鳥類の生息環境改善と住民の自然保護意識の育成に尽力した。 3. 県が野生鳥獣を保護した際のアドバイザーとしても活躍しており特にツキノワグマ保護には大いに貢献をしている。また、毎年ガン・カモ類生息調査に協力する等、鳥獣の保護に尽力している。
埼玉県	<small>みよしちょうりつからさわ</small> 三芳町立唐沢 <small>しょうがっこう</small> 小学校	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学校の東側にある、雑木林を「唐小林（からしょうばやし）」と名付け、業間休みを利用して、動植物の観察やネイチャーゲームを行い、他学年との交流も楽しむ場として利用している。 2. 生活科の学習において、鳥の観察や自然物を利用した工作など、自然とふれあい、季節を感じられる学習を行っている。また、3・4年生を中心に、生息する動植物を調査するなど、環境保全活動に取り組んでいる。 3. 地域と連携し、自然保護に携わる方や学校応援団からの協力を得て、児童は動植物の観察や自然の豊かさに対し興味・関心を深めている。
福島県	<small>ちく</small> かわしま地区の <small>しぜん まも かい</small> 自然を守る会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域に生息するイトヨ等、希少動植物の生態系維持のために周辺の森の間伐や、水路の補修など環境保全作業に尽力しており、生息環境が確保されている。 2. 毎年、小中学生の総合学習や区民を対象に沼の定点調査を行う学習会を開き、生息状況を把握している。また、大学教授や研究者を招き、調査法や保全方法を検証して、生息調査活動や保護活動を続けている。 3. 水質保全の普及啓発のため、地区内だけでなく、福島県下水道公社主催のフォーラムでも事例発表を行った。

5. 公益財団法人日本鳥類保護連盟会長賞（3件）

都道府県名	氏名	功績概要
静岡県	わたなべ すずむ 渡邊 進	<ol style="list-style-type: none"> 平成 21 年より菊川の約 4 km間を種類、個体数を調べる野鳥生息調査を隔月実施し、チェックシートを作成している。 野鳥の保護調査に基づく「菊川で見られる野鳥カード」の作成に関わり、市内の公共施設にも寄贈した。また、市民が多く集まる催しにも積極的に参加し、体験コーナー等啓発活動に尽力している。 平成 20 年には環境教育一般指導員の資格をとり、野鳥観察会ではガイドを行っている。
東京都	せたがやくりつふなばし 世田谷区立船橋 しょうがっこう 小学校	<ol style="list-style-type: none"> 各学年の探鳥会や総合的な学習等で、野鳥に関する課題を設定し追及を行い、調査、発表する取り組みをしている。 昭和 52 年より愛鳥モデル校に指定され、野鳥委員会の児童を中心に毎月の探鳥会や環境整備を行っている。 年に 1 度、区のアムールモデル校が集まり、東京港野鳥公園で講師を招いて合同探鳥会を実施し、鳥への興味関心を高め合っている。また、各学校の取り組みを発表し合いそれぞれ活動の共有を行っている。
岐阜県	だちぼくぼらしぜん かい 達目洞自然の会	<ol style="list-style-type: none"> ヒメコウホネを保全するために水路を整備するほか、万が一に備えた域外保全を行うなど、希少種や野生生物の保全活動に尽力している。 達目洞の湿地環境の生物多様性を維持するために、希少植物やトンボ・カエル等、生息地の再生と管理を行うとともに外来植物の除去活動に努めている。 自然観察会を会員以外に、学校・企業等に環境学習として実施するほか、休耕田を再生し、田植え・稲刈りの際、多くの地元住民が参加し、自然と触れ合える場を提供している。

6. 環境省自然環境局長賞（6件）

都道府県名	氏名	功績概要
石川県	しおじま やすじ 塩嶋 保二	<ol style="list-style-type: none"> 1. 昭和 62 年より日本野鳥の会の探鳥会リーダーとして、参加者の指導を務め、平成 22 年からは探鳥会の企画等、運営を中心に担う。また、行政主催の探鳥会や観察会の講師として指導を行っている。 2. 平成 9 年ナホトカ号重油流出事故に際し、海鳥の救護、また被害状況調査を行った。また、毎年カモ類の生息調査を行っている。 3. 平成 23 年より河北潟の水鳥保護について釣り人、レジャーボート団体等との調整担当になり、尽力している。
北海道	やまだ のりこ 山田 智子	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 16 年より傷病鳥獣の救護活動に尽力しており、特にウトナイ湖野生鳥獣保護センター勤務から、市内で保護された傷病鳥獣をはじめ、オオタカ等希少猛禽類も対象に、これまで約 190 種、約 1,400 個体の救護を行った。 2. 全国の野生生物救護に関わる行政や獣医師等から相談や現地視察を受けており、活動が模範となっている。 3. 大学在学時より、野生生物を題材に環境教育プログラムを行い現在も小学生を対象とした「いのちの授業」を実施しているほか民報にて「救護室からのメッセージ」を連載するなど、普及啓発に尽力している。
和歌山県	はやし てるあき 林 輝昭	<ol style="list-style-type: none"> 1. ツシマヤマネコ保護増殖検討会委員、生息域外保全委員会検討委員等として、飼育下繁殖を成功させる新しい提案を機会に、4 頭のツシマヤマネコが飼育下で誕生した。 2. 長年、日本動物園水族館協会の種保存委員会において、食肉類別調整者の立場で野生動物の繁殖に携わっており、その経験からツシマヤマネコの飼育に関して、科学的な知見の収集や人工繁殖、トレーニングの導入等、新たな取り組みを積極的に提案し、ツシマヤマネコの生息域外保全に貢献した。 3. 日本動物園水族館協会の種保存委員会に所属し、加盟園館の飼育員を丁寧に指導、助言する等、人材育成に尽力した。
兵庫県	ひょうごけんりつだいがくふぞく 兵庫県立大学附属 こうとうがっこう 高等学校	<ol style="list-style-type: none"> 1. シカの増殖等により、多くの植物が絶滅しているため、平成 16 年より「スクールジーンファーム」という保全活動に取り組んでいる。 2. サギソウ群落のササの刈り取り等、希少植物群落の調査・保全活動、また、ムラサキ等絶滅危惧植物の生息域外保全を行っている。 3. 絶滅危惧植物の増殖方法の開発に尽力している。 4. 県民や市民に生物多様性の展示解説を実施したり、小学生対象に環境教育を行う等、啓発活動に大いに貢献している。

<p>愛媛県</p>	<p>いまぼりしりつとみた 今治市立富田 しょうがっこう 小学校</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 15 年より遠足や総合学習の時間に、織田ヶ浜の野生生物の観察と共にごみ拾い活動を実施している。 2. 平成 27 年からは織田ヶ浜の植物調査を実施し、特に絶滅危惧種のウンランの苗を移植するなど、保全活動を継続して行っている。 3. 「未来に残そう！みんなの織田ヶ浜」をテーマに取り組んだ活動の成果をホームページに公開し、普及活動に努めている。
<p>鳥取県</p>	<p>よなごみずとりこうえん 米子水鳥公園 Jr. レンジャークラブ</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 園内の池の水環境を毎月調査し、水環境全国一斉調査にも参加している。また、オオヨシキリの営巣数とヨシ原の保全状況の調査を行ったほか、カイツブリの人工浮巢台を作り、営巣環境の復元を考案した。 2. アジサシ類等の旅鳥が休む杭の設置等、園内を野鳥にとってより良い生息環境にしている。また中海・宍道湖一斉清掃に毎年参加するなど保全活動に尽力している。 3. 来館者への解説補助や、国内外を問わないラムサール登録湿地との交流事業にも参加する等、多様な活動を行っている。

7. 公益財団法人日本鳥類保護連盟会長褒状及び会長感謝状

公益財団法人日本鳥類保護連盟会長褒状（16件）

◆個人（8名）

都道府県名	氏名
茨城県	く り し ま あ き ひ こ 久留島 昭彦
埼玉県	ひ る ま か ず お 比留間 一男
三重県	こ ん ど う よ し た か 近藤 義孝
滋賀県	す ぎ も と ひ ろ き 杉本 寛樹
京都府	さ わ し ま て つ ろ う 澤島 哲郎
和歌山県	し が き く じ 志賀 喜久治
福岡県	た し ろ し ょ う じ 田代 省二
沖縄県	い と か ず た ず こ 糸数 多寿子

◆学校（8校）

都道府県名	学校名
宮城県	お お さ き し り つ し も い ぼ の し ょ う が つ こ う 大崎市立下伊場野小学校
群馬県	し り つ ふ く お か ち ゅ う お う し ょ う が つ こ う みどり市立福岡中央小学校
群馬県	お お た し り つ と り の ご う し ょ う が つ こ う 太田市立鳥之郷小学校
千葉県	も ば ら し り つ に い は る し ょ う が つ こ う 茂原市立新治小学校
東京都	と り つ と や ま こ う と う が つ こ う 都立戸山高等学校
富山県	た か お か し り つ し き の ち ゅ う が つ こ う 高岡市立志貴野中学校
愛媛県	い よ し り つ み ど り し ょ う が つ こ う 伊予市立翠小学校
鹿児島県	お お さ き ち ょ う り つ だ い ま る し ょ う が つ こ う 大崎町立大丸小学校

8. 環境省自然環境局長感謝状

鳥獣保護管理員等 (41 件)

都道府県	氏名	都道府県	氏名
北海道	きたかぜ つぐとし 北風 次敏	滋賀県	ほんむら みつひこ 本村 光彦
北海道	なかはし ただし 中橋 正	岡山県	ゆきかど たかし 由喜門 尊
北海道	たかの かずのり 高野 一徳	岡山県	わかばやし よしのり 若林 善徳
北海道	くさか ひるふみ 日下 博文	香川県	のぎき まさひろ 野崎 正博
北海道	もりや ふみお 守谷 文夫	愛媛県	いて ひでゆき 伊手 秀行
岩手県	ささき かつろう 佐々木 勝朗	愛媛県	やまもと ちあき 山本 智明
宮城県	たけだ まさお 武田 正男	高知県	くぼうえ ゆたか 窪上 豊
山形県	わたなべ せいご 渡邊 清悟	高知県	こんどう まさひこ 近藤 雅彦
茨城県	かねさわ たすく 金澤 佑	高知県	にしがわ うこう 西川 宇孝
群馬県	あきの しゅう 浅野 修	高知県	さたけ よしひさ 佐竹 悦久
千葉県	ゆはら とおる 湯原 透	福岡県	よしだ たかし 吉田 孝志
千葉県	さくま しげる 佐久間 繁	佐賀県	ともおか つよし 友岡 剛
神奈川県	いのうえ かつひこ 井上 克彦	佐賀県	やまざき ともしげ 山崎 友重
新潟県	ひぐち みつのが 樋口 充伸	熊本県	やまもと はちろう 山本 八郎
石川県	はっとり たけお 服部 武雄	熊本県	さいとう まさる 斉藤 勝
山梨県	あきやま くいち 秋山 九一	熊本県	くどう つぎと 工藤 次人
静岡県	まつい しげる 松井 茂	熊本県	たなか きみひろ 田中 公廣
静岡県	すずき くにゆき 鈴木 國之	大分県	いのうえ きみや 井上 公也
愛知県	ごとう もりお 後藤 守男	鹿児島県	おおかわ けいじ 大川 啓二
愛知県	さとう たけお 佐藤 武男	沖縄県	おぼら ゆうじ 小原 祐二
愛知県	すぎうら ふみや 杉浦 史弥		